

事務事業実績測定調査

事務事業名称	水道管路維持管理業務										
測定年度	2021(R3)年度			部	上下水道部			課	上水道保全課		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2	R3	R4					
総合計画体系	基本目標		5.自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち								
	施策目標		26.安全で良好な生活環境が確保されたまち								
	実行計画名										

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務	
事業期間	年度		~	年度まで		
根拠法令等	枚方市水道事業給水条例・計量法					
関係補助金名称				サンセット	-	
関係附属機関名称						

事業対象	メインターゲット	水道を利用している市民
	サブターゲット	水道を利用している事業者
	ターゲットが抱える課題	水道管路の老朽化や地震等の災害発生の影響による管路破損に伴う断水や水濁りの影響を受ける。
	ターゲットが抱える課題	

めざす姿、あるべき姿(課題が解決した状態)	適切な水道管路の維持管理が行われ、安心・安全な水道水が安定供給されている状態。
-----------------------	---

事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 水道管路の維持補修。(平日夜間・土曜・休日の宿日直(簡易修繕含む)業務を委託) 赤水・出水不良の解消及び消火用水確保のための配水管等の改良工事の実施。 水道管路の水圧及び水質確保のための調査、排水作業。 消火栓の機能点検。 水道メーターの検定満期等による取替業務委託。 水道メーターに係る出入庫等の管理業務委託。
------	---

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル	アウトカム(活動効果)					アウトプット(活動結果)	水道管路が適正に維持管理されている。				インプット(活動)	必要な保守点検等を実施する。			
	指標説明					アウトプット(活動結果)	総配水量に対する有効水量の割合 【算出式: 有効水量/総配水量×100】				インプット(活動)	漏水修繕箇所			
指標設定	指標種類	単位				単位 %				単位 箇所					
	指標種類	増加することが良いとされる指標				減少することが良いとされる指標									
	指標数値	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5		
	目標(見込み)					100	95	95	95	50	50	50	50		
	実績					100	95			50	50				
達成度					100%				100%						
分析					想定通りであった。				想定通りであった。						

3. 人員体制 (人)

	R3
正職員(再任用)	20.64
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配直をもとに平均人件費を乗算しています。
 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費_会計年度任用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。
 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に充当されるものも含まれています。
 (千円)

4. 決算額

		R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	144,730	160,059	158,261		
	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
	特別職非常勤	—	0	0		
	附属機関委員	—	0	0		
	人件費計	144,730	160,059	158,261		
	物件費計	217,685	33,548	85,595	90,733	94%
	歳出計	362,415	423,444	243,856		
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	235	6,168	5,131	6,820	
	歳入計	235	6,168	5,131	6,820	
	一般財源	362,180	257,217	80,464	83,913	

5. 総括的分析

総括的分析 繁忙期や漏水発生の重複時には効率的で効果的な業務運営を実施した。

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取組方針	引き続き、直営と委託の併用で水道管路の維持補修を行う。

事務事業実績測定調査

事務事業名称	漏水調査事業										
測定年度	2021(R3)年度			部	上下水道部			課	上水道保全課		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2	R3		R4				
総合計画体系	基本目標		5.自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち								
	施策目標		26.安全で良好な生活環境が確保されたまち								
	実行計画名										

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的的事业		区分	非選択的業務事業	
事業期間	2008(H20)年度		年度	~	年度まで		
根拠法令等	決裁						
関係補助金名称						サンセット	-
関係附属機関名称							

事業対象	メインターゲット	軌道横断管路等の漏水事故が発生した場合に、交通網の遮断や二次災害、断水等の影響を受ける市民									
	サブターゲット	軌道横断管路等の漏水事故が発生した場合に、交通網の遮断や二次災害、断水等の影響を受ける事業者									
	ターゲットが抱える課題	交通網の遮断や二次災害、断水等の影響を受ける。									
	ターゲットが抱える課題										

めざす姿、あるべき姿(課題が解決した状態)
 定点監視型の漏水調査機で常時監視し、漏水が早期発見されることで、安心・安全な水道水が安定供給されているとともに、交通網の遮断や二次災害が未然に防止されている状態。

事業概要
 ・地下漏水が発生している箇所、他部署において舗装本復旧等工事を施工する事がない様、事前の漏水調査を実施し、漏水があれば工事施工前に修繕する。
 ・軌道下横断管路では、漏水事故が発生すると二次災害の影響が大きいことから、定点監視型の漏水調査機器を設置して常時監視することで継続的な漏水調査を実施し漏水の早期発見に努めている。

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル	アウトカム(活動効果)					アウトプット(活動結果)	漏水が早期発見される。				インプット(活動)	定点監視型の漏水調査機で常時監視を行う。			

指標設定	指標説明	アウトカム(活動効果)				アウトプット(活動結果)				インプット(活動)			
	指標種類	単位				単位				単位			
	指標数値	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	達成度					100%				100%			
	分析					想定通りであった。				想定通りであった。			
	指標数値	100	100	100	100	100	100	100	100	50	50	50	50

ロジックモデル②	アウトカム(活動効果)					アウトプット(活動結果)	漏水があれば舗装本復旧工事施工前に修繕できる。				インプット(活動)	給水管、配水管等の漏水調査を行う。			

指標設定②	指標説明	アウトカム(活動効果)				アウトプット(活動結果)				インプット(活動)			
	指標種類	単位				単位				単位			
	指標数値	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	達成度					100%				100%			
	分析					想定通りであった。				想定通りであった。			
	指標数値	100	100	100	100	100	100	100	100	450	450	450	450

3. 人員体制 (人)

	R3
正職員(再任用)	1.06
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。
 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に充当されるものも含まれています。
 (千円)

4. 決算額

		R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	6,093	8,454	8,328		
	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
	特別職非常勤	—	0	0		
	附属機関委員	—	0	0		
	人件費計	6,093	8,454	8,328		
	物件費計	0	0	0	0	—
	歳出計	6,093	8,779	8,328		
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	歳入計	0	0	0	0	
	一般財源	6,093	325	0	0	

5. 総括的分析

総括的分析	2次災害の影響が大きい重要管路の漏水調査の拡充を図り、軌道下横断管路に加え、幹線道路横断管路についても順次漏水調査を実施した。
-------	---

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取組方針	引き続き、重要管路の漏水調査を行う。

事務事業実績測定調査

事務事業名称	上水道保全課運営事務													
測定年度	2021(R3)年度				部	上下水道部				課	上水道保全課			
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針		R2	R3		R4						
総合計画体系	基本目標		9.施策体系外											
	施策目標		99.施策体系外											
	実行計画名													
1. 事務事業の概要														
種類	内部管理				特性	庶務的事務				区分	庶務的内部管理事務			
事業期間					年度	~				年度まで				
根拠法令等	決裁													
関係補助金名称									サンセット					
関係附属機関名称														
事業対象	メインターゲット		課の職員											
	サブターゲット													
	ターゲットが抱える課題		所管事務の円滑な執行が必要である。											
	ターゲットが抱える課題													
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	所管事務が円滑に執行されている状態。													
事業概要	課の運営業務													
2. ロジックモデル及び指標設定														
ロジックモデル	アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)					
指標設定	アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)					
	指標説明		単位		単位		単位		単位		単位			
	指標種類													
	指標数値	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	
		目標 (見込み)												
	実績													
達成度														
分析														

3. 人員体制 (人)	
	R3
正職員(再任用)	2.90
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。
 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に充当されるものも含まれています。
 (千円)

4. 決算額

		R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
歳出	正職員、再任用、任期付	37,926	22,726	22,440		
	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	633	0		
	特別職非常勤	—	0	0		
	附属機関委員	—	0	0		
	人件費計	37,926	23,359	22,440		
	物件費計	15,320	33,548	8,668	13,972	62%
	歳出計	53,246	56,582	31,108		
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	2,674	0	0	
	歳入計	0	3,674	0	0	
	一般財源	53,246	29,549	8,668	13,972	

5. 総括的分析

総括的分析 引き続き、課の運営事務を執行した。

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取組方針	課の運営事務の効率化を目指す。